

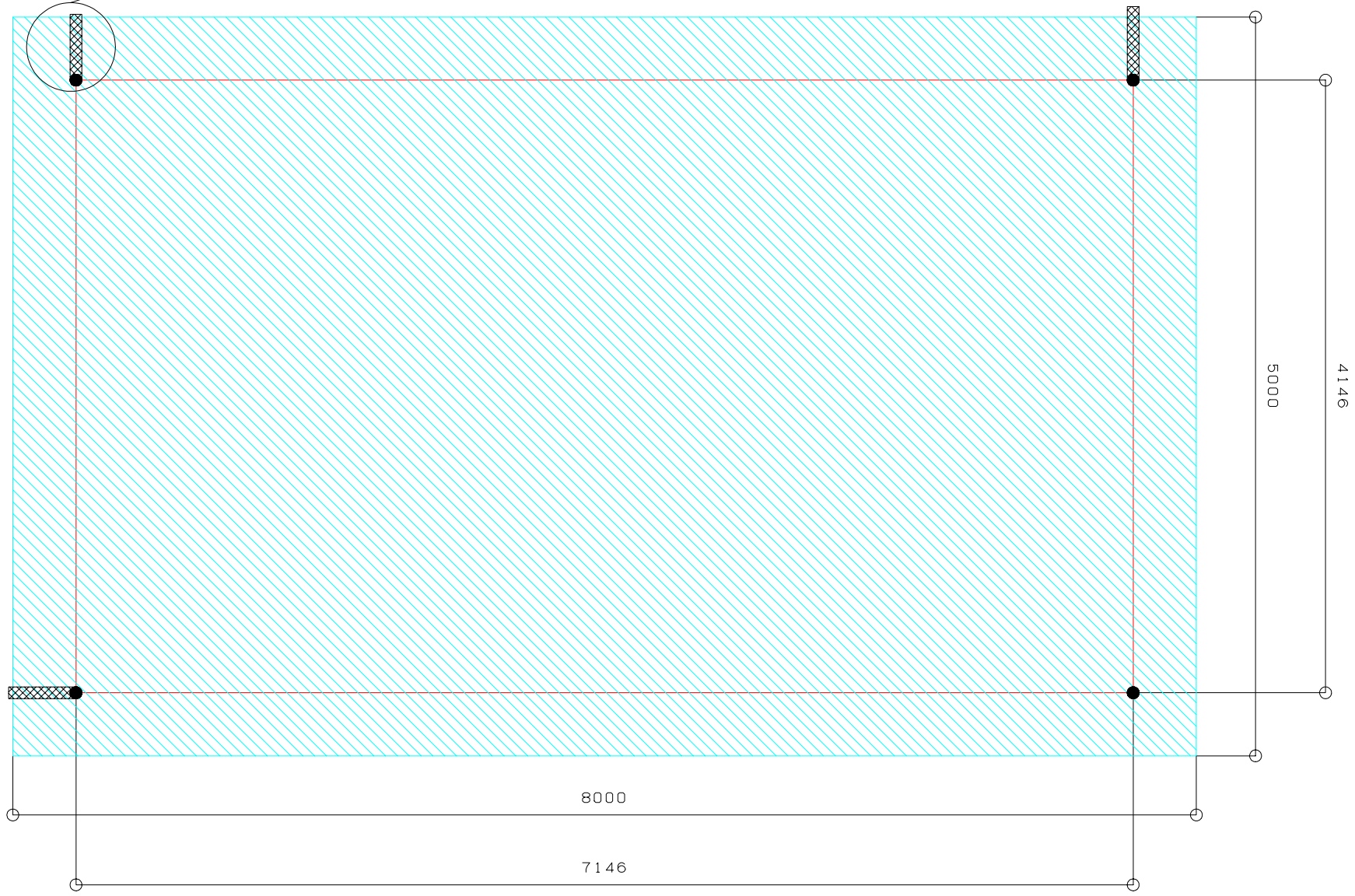
# 基礎図

赤ライン  
レールセンター墨出し位置

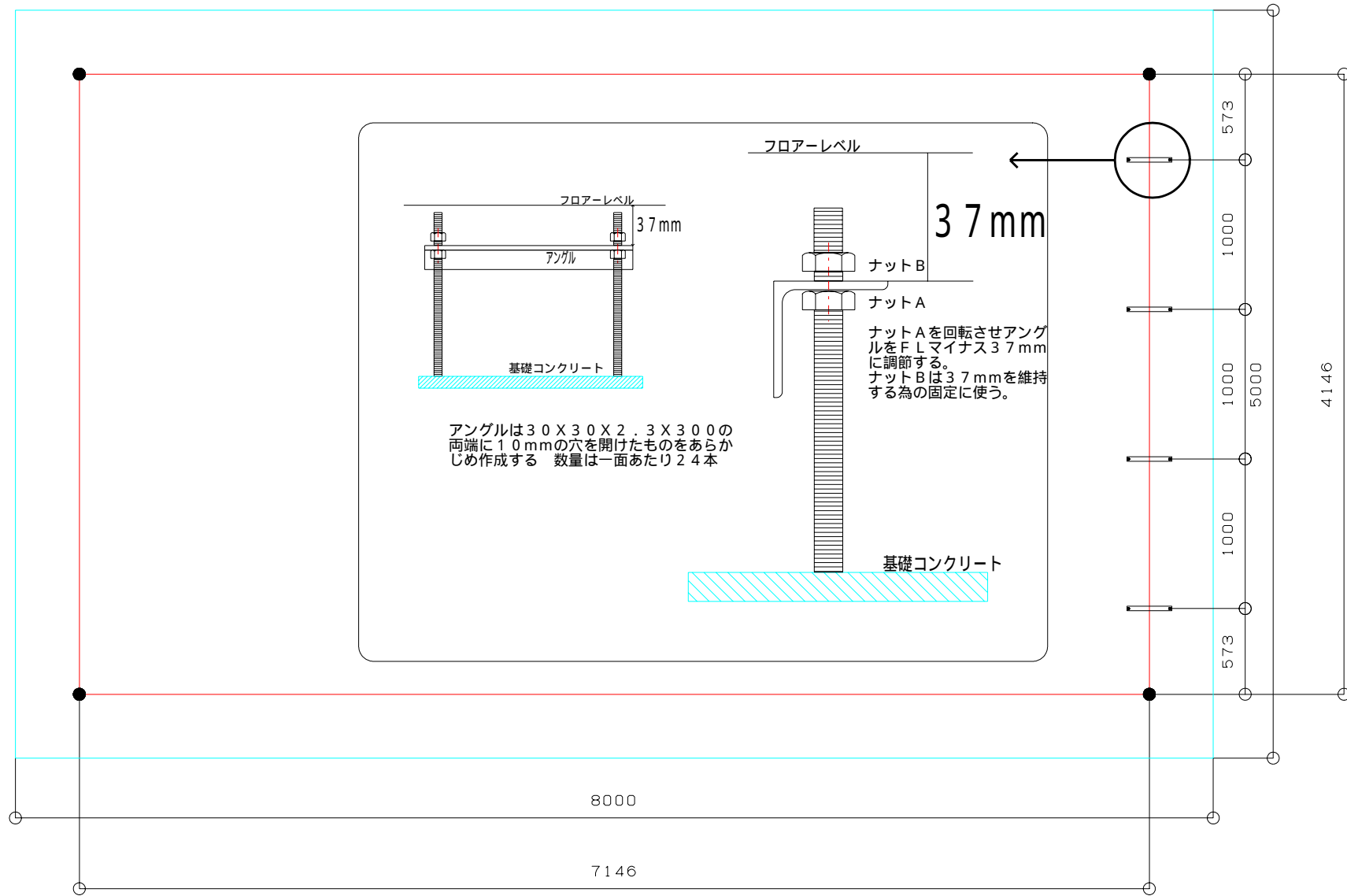
レールの為の基礎  
コンクリート厚 70 100 mm

基礎の高さは  
リフトBOXを組み込む場合はフロアー  
レベルよりマイナス 165 mmで仕上げる  
リフトBOXがない場合はフロアーレ  
ベルよりマイナス 135 mm以上で仕上げる

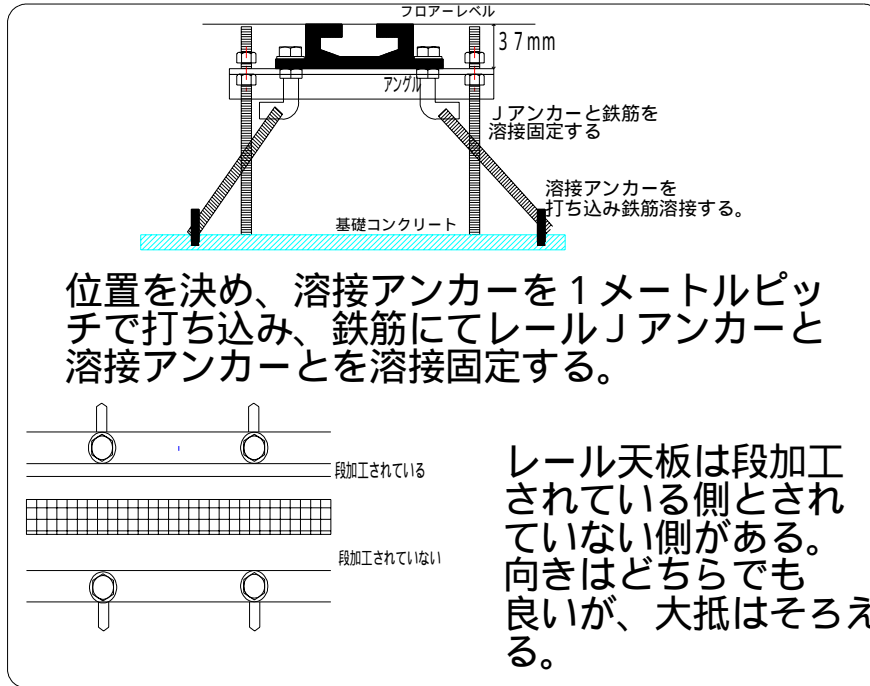
排水の為のルートを任意の位置に確保しておく



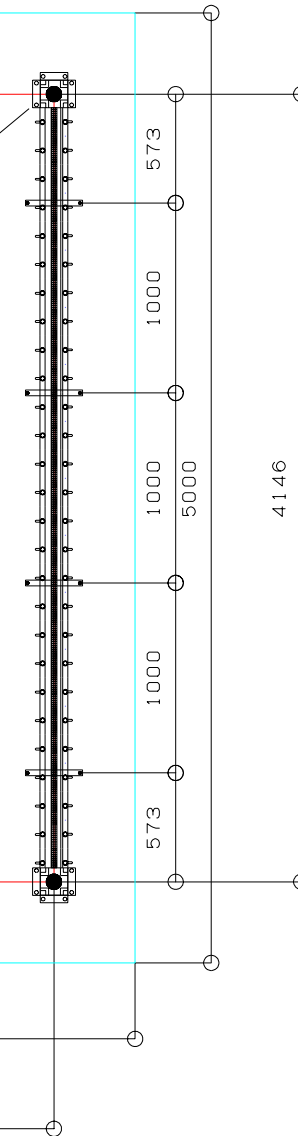
# レールのレベルを出す為の土台作り



# 基準のレールの位置を決め仮固定する



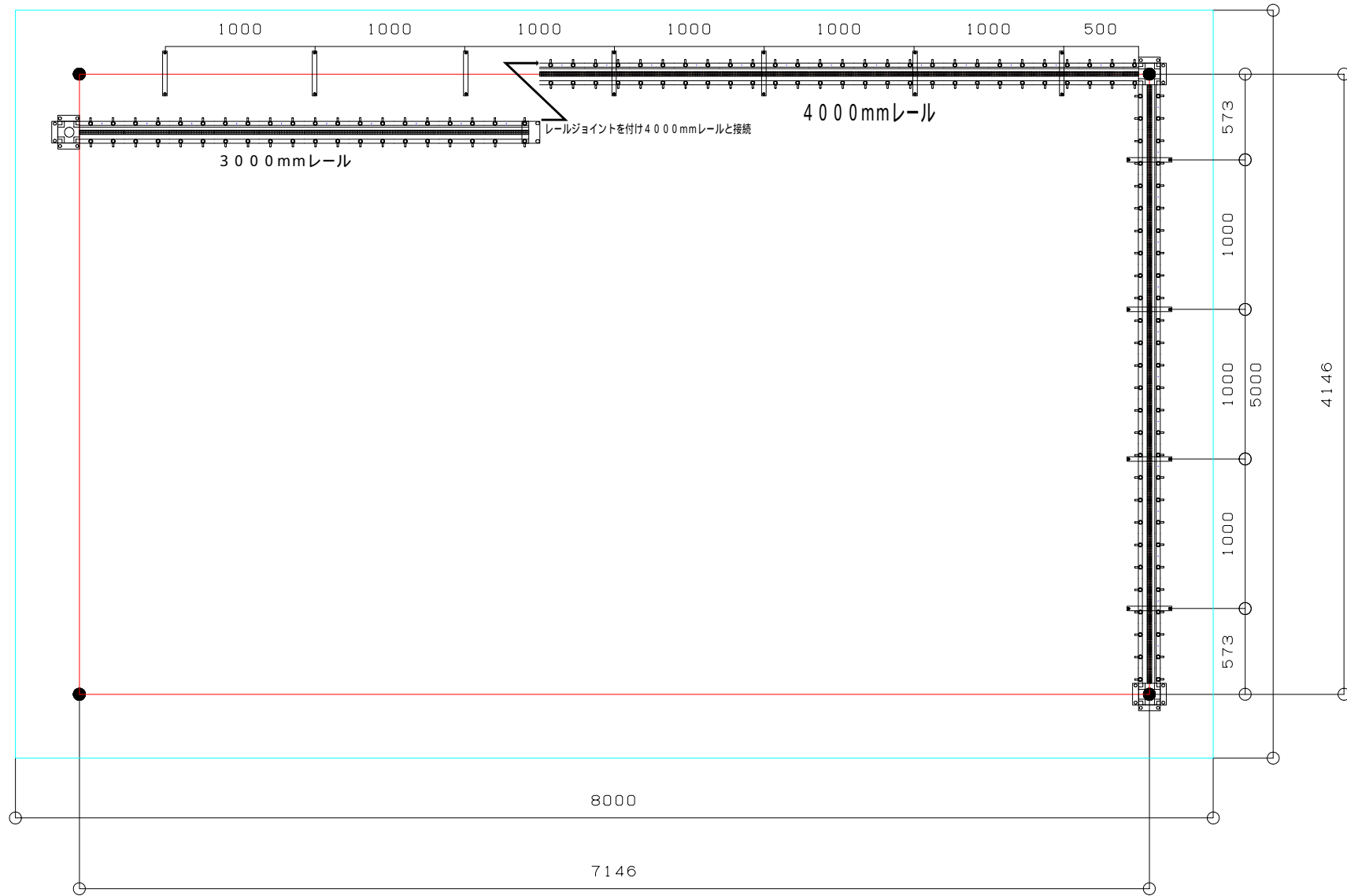
コーナージョイントをつけておく。



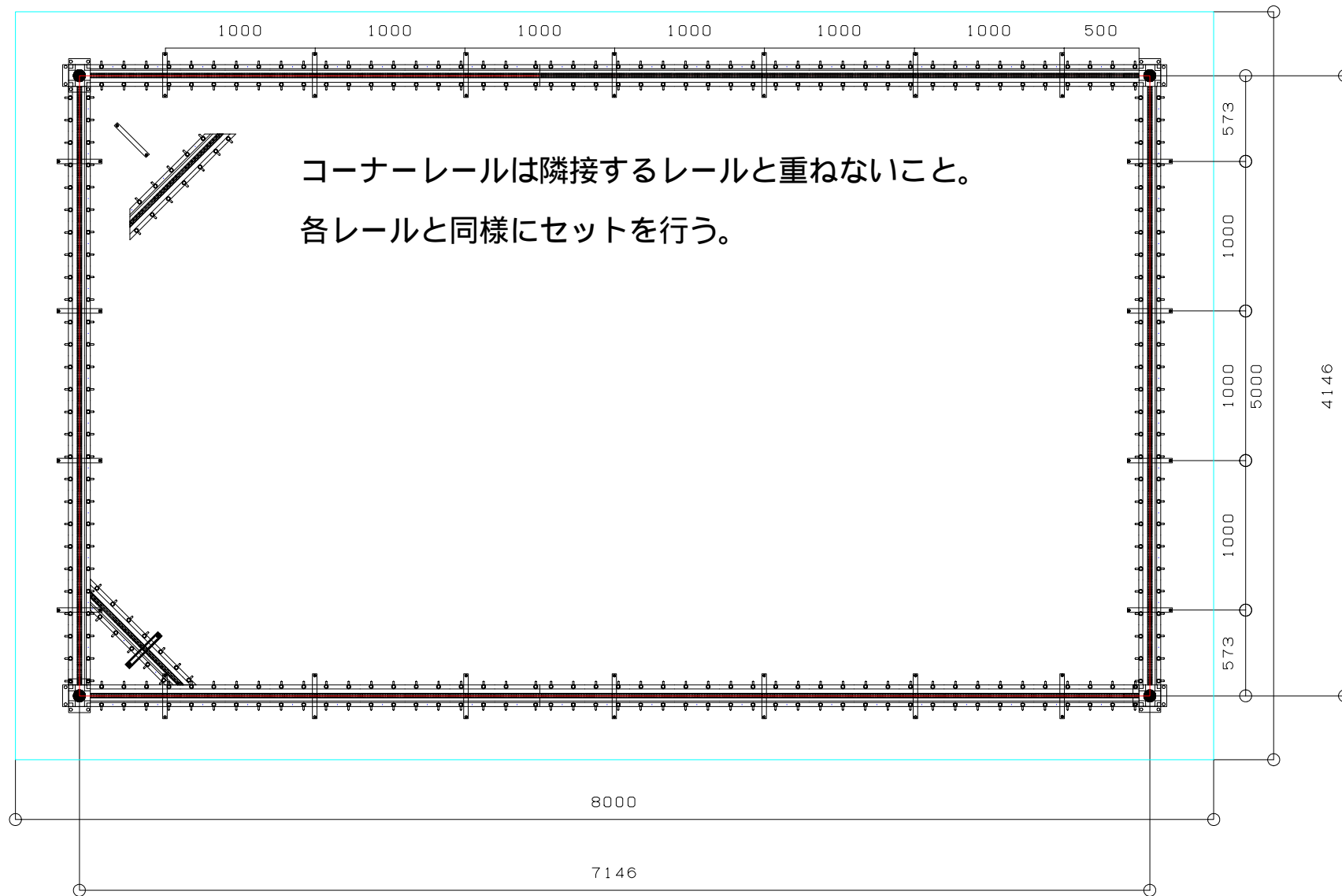
8000

7146

# 7000mmのレールの配置

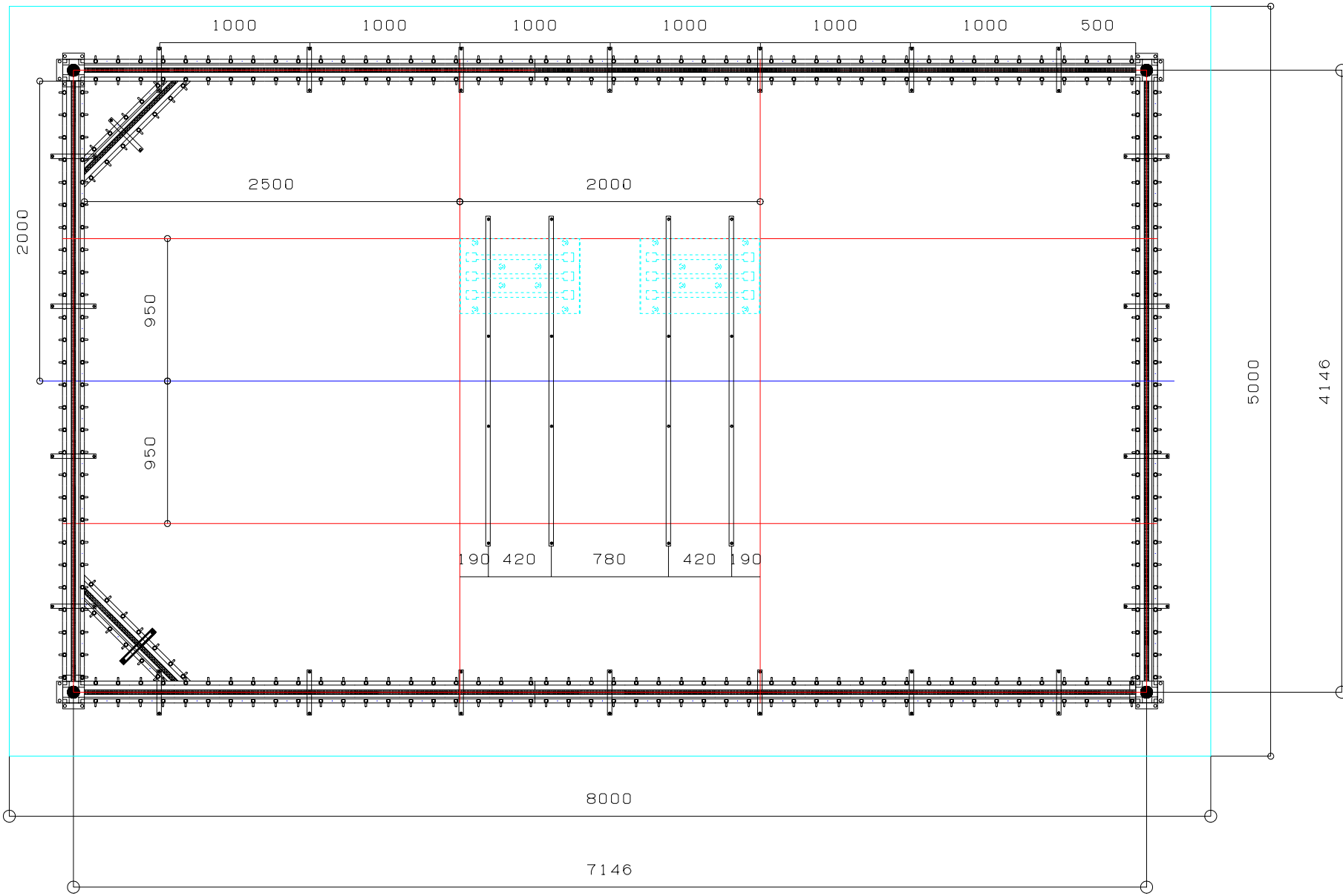


# コーナーレールの配置

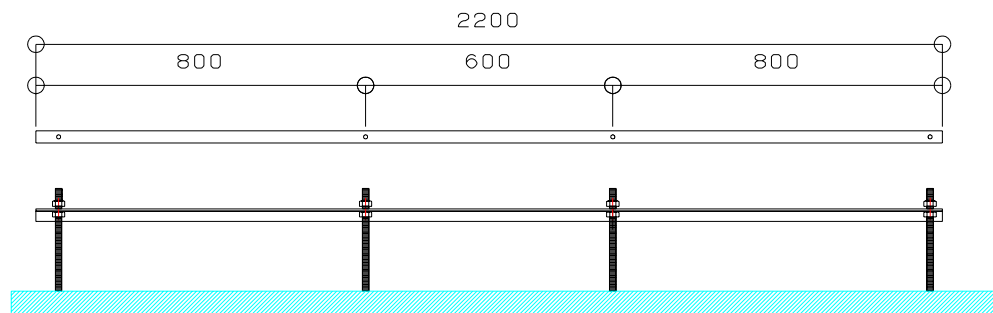


# 固定レール用レベル出しアングル位置

赤線  
固定レール外枠ライン



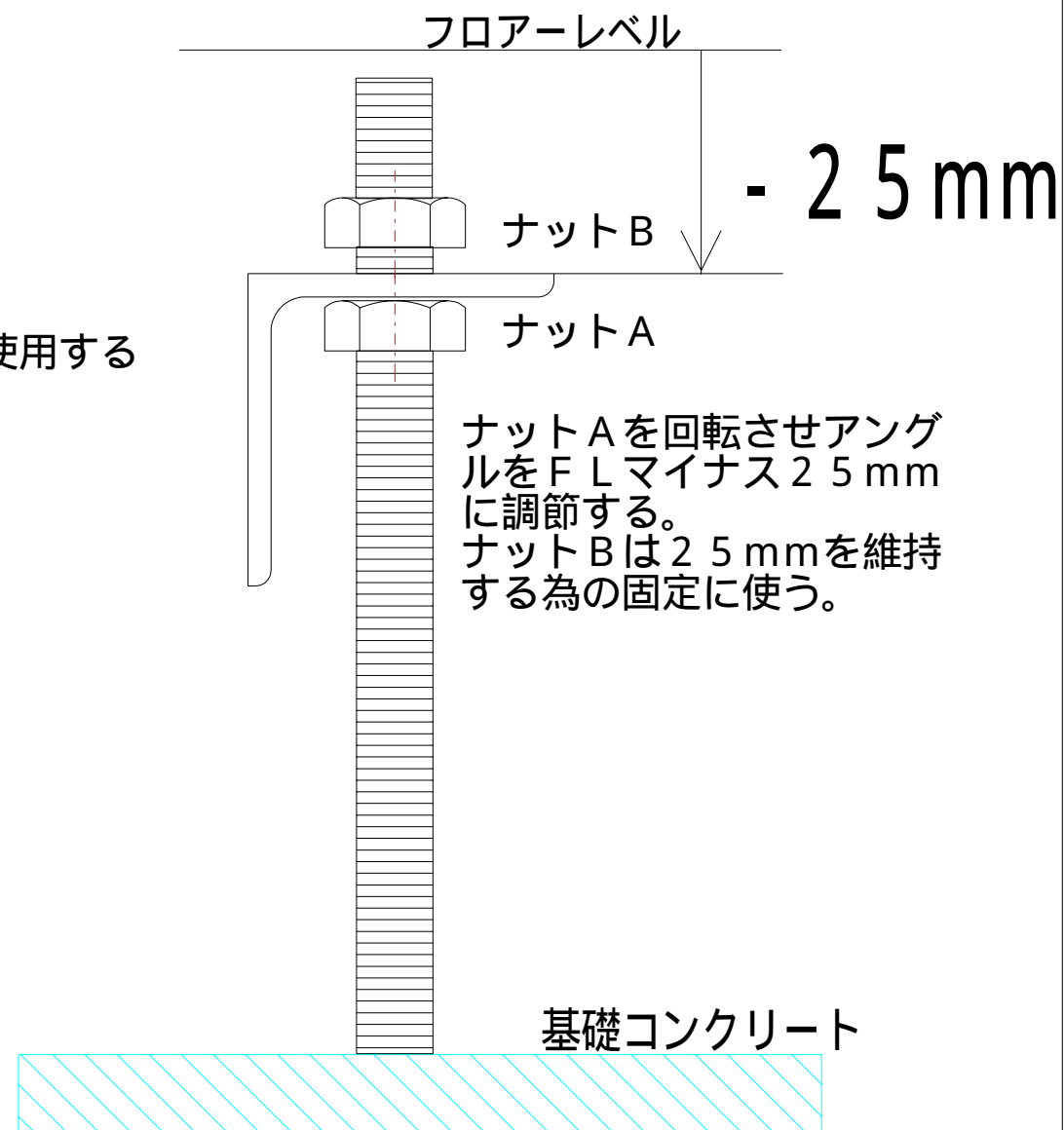
# 固定レールのレベル出しアングルの詳細 1



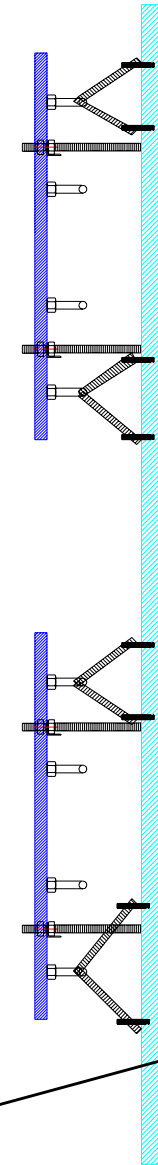
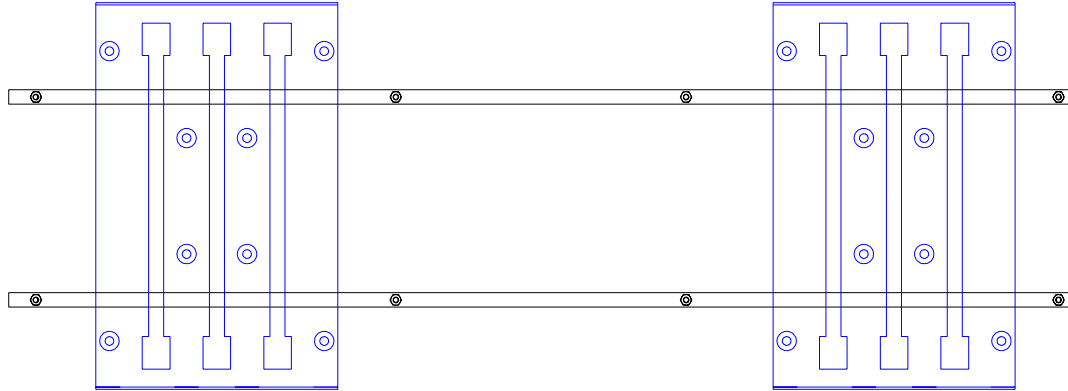
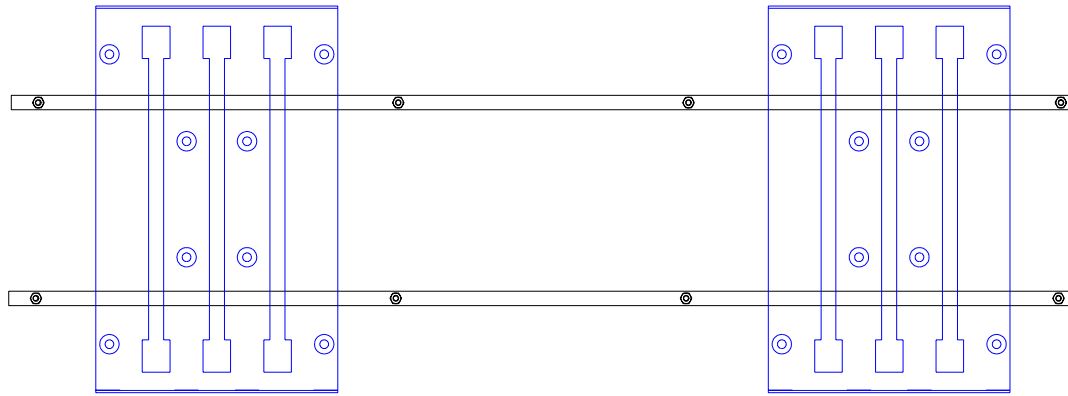
アングル 30 X 30 X 2.3 X 2300 を加工 4本使用する

このアングルでレベル出しを行いレールを乗せる。

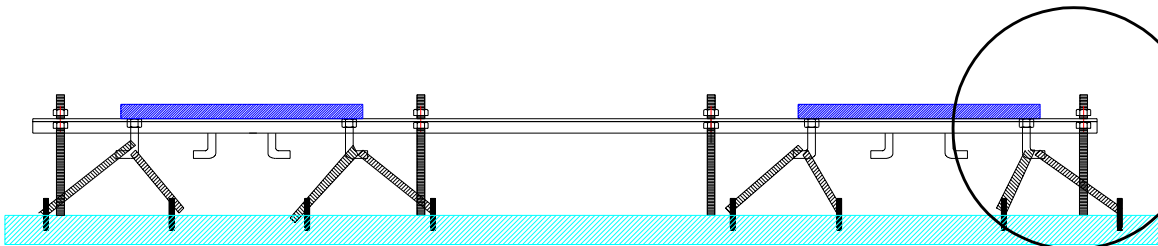
レールを乗せた後位置決めを行い再度レール天板にて  
レベル出しを再確認する。出ていなければアングル調整  
ナットにて微調整を行う。



# 固定レールレベル出しアングル詳細 2

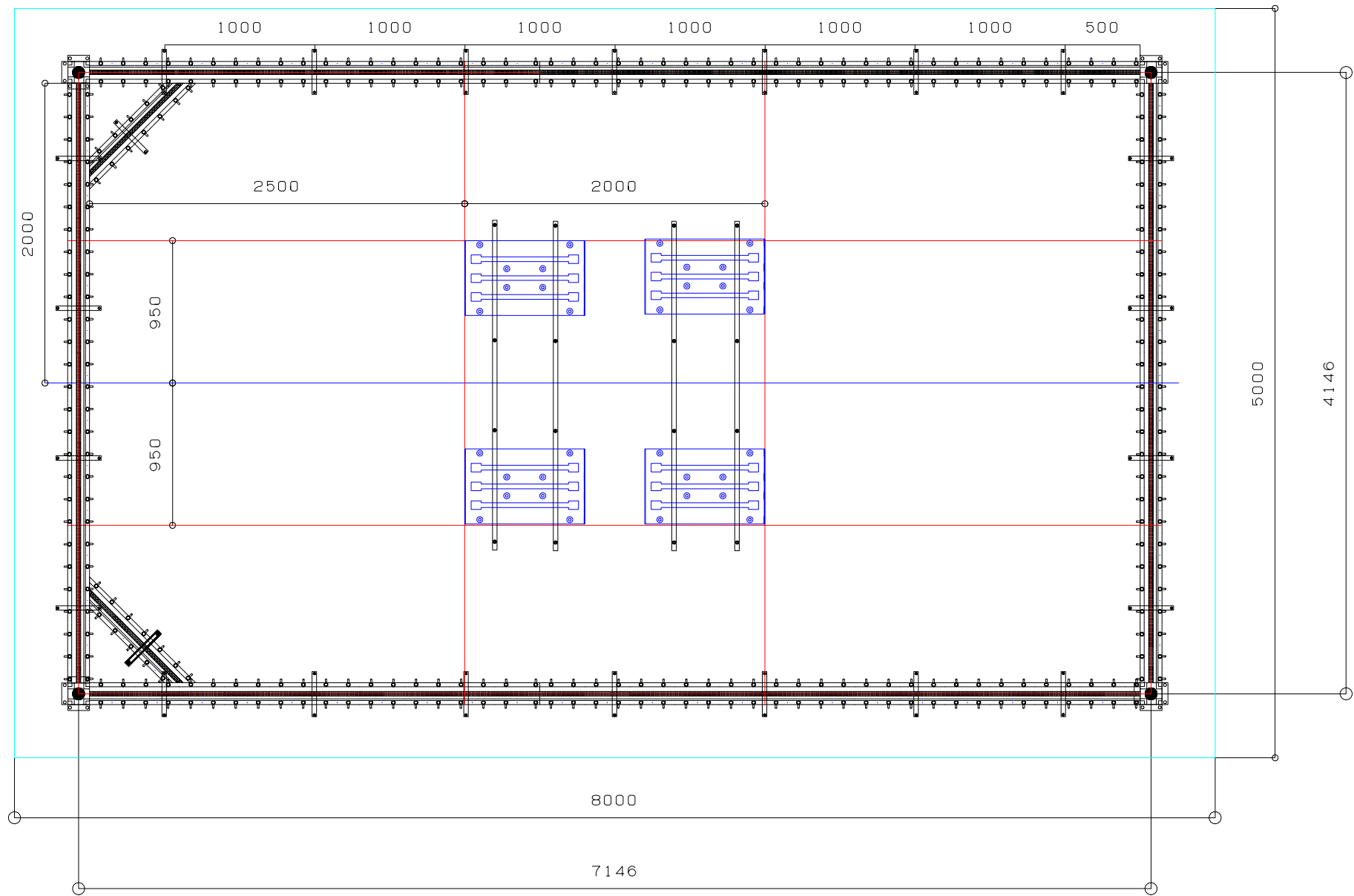


溶接アンカーとJアンカーを鉄筋を使って溶接固定する。完全に動かなくなるまで、溶接固定する。

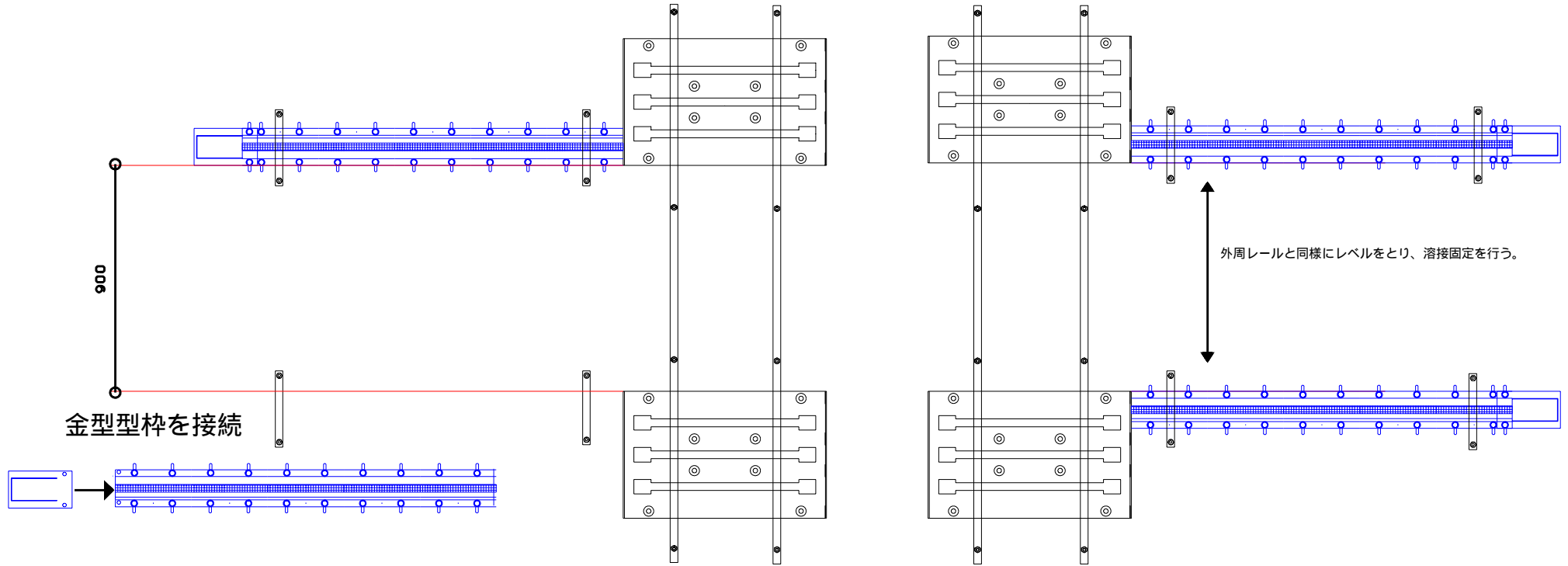




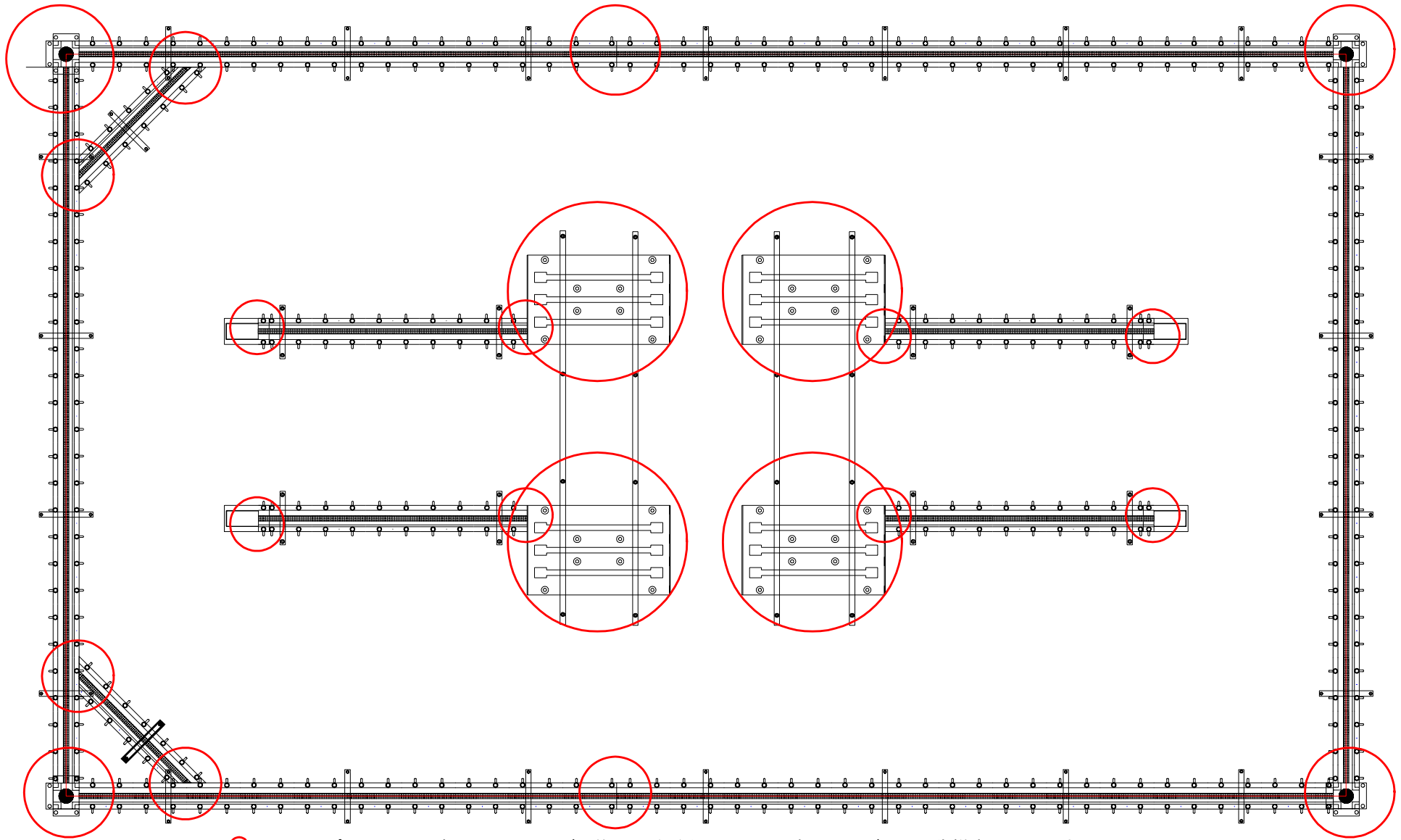
# 固定レールの設置完了



# レールダウンレールの設置



# レール上面にマスキングを施す



○で囲ったポイントは、隙間にシーリングを施してください。レベル出しアングルは通常撤去いたします。